



檜原学園  
Hinohara Gakuen

# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



7月号

令和4年度

7月1日(金)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 相手の立場から考える

副校長 田中 暁

もうすぐ夏休みに入ります。今年度は7月21日(木)から8月28日(日)までの約40日の長いお休みとなります。病気や怪我、交通事故等に十分気を付け、子供たちが豊かな時間を過ごすことを願っています。

この夏も新型コロナウイルス感染症の影響により以前のような過ごし方ができない面も多々あるかとは思いますが、子供たちにとってはかけがえのない一夏ですので、ご家族のサポートをお願いいたします。

さて先日、やすらぎの里で開催された災害ボランティア講座に参加させていただきました。講師の方のお話を聞いて、大変勉強になりましたので、紹介させていただこうと思います。講師は、ピースウィンズジャパンというNGO団体の橋本先生という方で、東日本大震災や昨年の西日本豪雨、世界の紛争など様々なボランティア活動に参加されており、その実体験を交えたボランティアに関する講演内容でした。

講師の先生のお話から特に私が印象に残った3点について紹介します。

第一は、私たちが住んでいる日本の災害の多さです。日本は、世界の0.25%の国土面積しかないのですが、世界全体に占める日本の地震の発生割合は、マグニチュード6以上の地震回数が20%と非常に高い割合です。また、時間降水量50mm以上の「非常に激しい雨」がここ30年で約1.3倍に増加しており、大雨による土砂災害、洪水の被害も甚大になっています。このお話を伺い、改めて災害がいつでも起こり得ることを感じ、非常事態を想定して準備しておくことの大切さを感じました。

第二は、自分や家族の命を自分で守る自助の重要性です。阪神淡路大震災では、約60%が自力または家族の助けである「自助」、約30%が近隣の住民などの「共助」、約10%が公的機関の助けである「公助」により命を守ったそうです。つまり、緊急災害時には、自分や家族で命を守ることが重要だということです。緊急災害時に、命を守ることができるように、家具の固定や災害時の集合場所の確認など、各ご家庭で進めていただければと思います。学校でも、毎月行っている避難訓練・安全指導を一層充実させ、子供たちが自分の命を守ることができるように進めて参ります。また、橋本先生は、「想像力」が大切だとお話されていました。事前にどれだけ災害時のことを想定できるのか、多面的に考える力を子供たちにも育成していくことが大切であると感じました。

第三は、相手の立場や思いを考えることについてです。避難所や災害ボランティアセンターには、多くの支援物資が届くそうなのですが、古い物や未使用でないものなど、使い道が難しく、保管に困ってしまうという問題もあるそうです。時には、直接物を持ってきて、受け取れないような場合、「善意でしているのに、なぜ受け取れないのか」といった状況もあるそうです。こういったことは、私たちの身近な日常にもあるのではないのでしょうか。相手のためによかれと思ってしたことが受け入れてもらえず、感情的になったり、相手を否定したりしてしまうといったことです。私自身、家庭での仕事をしている際に、たまにそういった感情になってしまうことがあります。しかし、改めて考えてみると、相手の置かれている状況や気持ちに関する理解の不十分さを痛感します。善意を強制するのではなく、相手を常に尊重し、様々な見方から物事を考えていくことが大切なのだと感じました。

様々な見方をできるようになるためには、実際に体験をすることがとても有効です。この長い夏休み期間は絶好のチャンスですので、ぜひご家庭でも子供たちと一緒に様々な体験をしていただければと思います。ここを現在本校では特に重視し、「体験のシャワー」として子供たちに味わってもらっています。そして、自分の興味関心を高めるためにも時間を自由に組み立てられる夏休みを有効活用してほしいと思っています。ともあれ、まずはこの一夏を健康に、そして有意義に過ごしてほしいと思います。

## 7月の生活目標

ものを大事にしよう



みなさんは、ものを大事にできていますか？自分の宝物や大事にしているものは丁寧に扱う事ができる人も多いと思います。鉛筆を短くなるまで使ったり、消しゴムを小さくなるまで使ったり、無駄使いをしないできちんと使っているでしょうか？自分の持ち物には、名前を書いてしっかり管理できていますか？

また、学校にあるもの等、他人や公共のものも丁寧に扱うことも大切です。ほうきの使い方や机やイスなども丁寧に扱えると素敵です。身近なところから物を大切に、自分の物も他人の物も大事にできるようにしましょう。物を大切にできるような素敵な心を育てていきましょう。

生活指導部 堀本 太郎

## 保護者会のお知らせ

先日、お知らせにて配布したとおり、保護者会を開催いたします。ご多用のことと存じますが、以下の日程で出席していただきますようご案内申し上げます。

- 日時 7月 1日(金) 4・5・6年生  
7月 7日(木) 1・2・3年生  
授業参観 13時35分～  
学級懇談会 14時40分～  
7月7日(木) eライブラリ講習会 15時～  
(1年生及び、学年問わずご希望の方) ホールにて
- 場所 各教室
- 内容 (1) 1学期を振り返って  
(2) 学年の通知票(あゆみ)について  
(3) 夏休みの生活と学習  
(4) その他  
※5・6年生につきましては、宿泊教室に  
ついてのお話もさせていただきます。
- その他  
○ 駐車場は、村営グラウンドをご利用ください。  
○ 来校証、うわばきをご持参ください。

## 檜小まつり

6月25日(土)に行われた檜小祭りには、多くの保護者の皆様のご参観をいただき、ありがとうございました。今年度は2年ぶりに保護者の皆様に公開することができ、子供たちも今まで以上に張り切って準備をしました。檜小祭りはSDGs教育の実践の場です。皆が楽しみながらも、ごみを出さない・感染症対策をするなど、持続可能な社会を考える良い機会となります。

今年度も6年生を中心に縦割り班の1年生から5年生全員でお店を作り上げました。異年齢集団の絆も深まりました。



特別活動部

河野 香織

## 体力等調査

6月14日(火)に体力等調査を行いました。雨天続きの日々でしたが幸い、天気にも恵まれました。子供たちは、ソフトボール投げや立ち幅跳び、反復横跳びなどに、一生懸命取り組んでいました。

今年は、体育委員会の子供たちが委員会で、体力等調査に向けて話し合い、長座体前屈や立ち幅跳び等のポイントを作成して掲示してくれました。



体力等調査結果については、学校に届き次第、返却いたします。ご家庭における体力向上への取組に生かしていただけたらと考えています。

体育部 山田 剛史

## 特別支援

檜原小学校では、様々な専門の先生方が子供たちの日々の様子を見守っています。今回は、週に一度程度来校しているスクールカウンセラーの赤木友彦先生をご紹介します。スクールカウンセリングでは、子供たちはもちろん、保護者の方の相談も受け付けています。「悩みというほどではないけど、ちょっと心配なことがある」「□□の時の対応方法を知りたい」など、お気軽にご利用ください。ご相談を希望される際は、事前に担任、特別支援コーディネーター等へご連絡ください。

特別支援コーディネーター 小林 忍

## 落語教室

先日、お手紙を配布させていただきましたが、以下のように落語教室を実施いたします。貴重な機会ですので、ぜひ、ご参観ください。

- 日時 7月14日(木) 10:50~12:15
- 場所 檜原小学校 体育館
- 講師 真打 林家 たけ平 先生
- 対象 3・4・5・6年生、保護者
- その他

・感染症対策としてマスクの着用、手指消毒、検温にご協力ください。

・駐車場につきましては、総合グラウンドをご利用ください。